# 平成29年度　事務事業評価シート（詳細）

※平成28年度に実施した事業を評価しています

## 基本情報

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務事業名 | 事業所従業員定期健康診断料補助金 | | | | | | | | | |
| 担当部署 | 産業観光部 | | 雇用支援課 | | | | | | 事業コード | 16 |
| 所属長 | 高木　康行 | | | | | | | | 事業区分 | ソフト事業 |
| 予算事業名 | 勤労者総合福祉推進 | | | | | | | | 新規・継続 | 継続 |
| 予算事業コード | 会計 | 10 | 款 | 05 | 項 | 01 | 目 | 01 | 事業開始年度 | 平成10年度 |

## 1．事業の位置付け、関連事業及び法令による実施義務等（Plan）

第四次川越市総合計画上の位置付け（太枠内）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 基本目標(章) | 第5章 | 地域資源をいかした、にぎわいと活力にあふれたまち | 法令による実施義務 | 義務ではない |
| 施策 | 29 | 就労の支援と労働環境の改善 | 根拠となる法令 | 労働安全衛生法 |
| 取組施策 | 3 | 勤労者福祉制度の充実・促進 | その他実施根拠（条例、要綱等） | 川越市事業所従業員定期健康診断料補助金交付要綱 |
| 関連事業 | なし | | | |

## 2．事業の目的と概要（Plan）

| | |
|---|---|
| 実施主体 | 市実施（直営） |
| 対象（誰・何を対象に） | 市内の事業所 |
| 目的（対象をどのようにしたいか） | 市内の事業所に雇用されている従業員の健康管理及び労働安全衛生法第66条第1項の健康診断を促進するため |
| 事業の概要（活動内容、実施手段・方法など） | 常用従業員30人以下の事業所に対し、定期健康診断の受診料の一部を補助する（従業員一人あたりの受診料の30%、上限3，000円、年1回、1事業所につき3回まで） |

## 3．前年度に立てた計画（Plan）

事業所従業員定期健康診断料補助事業の見直し（縮小）案として、上限額を3，000円から2，000円とする方向で検討していく。

## 4．取組実績（Do）

補助上限額について過去3年間の一人あたりの健康診断料補助額を勘案し、経過措置の取り扱いを含め見直しを進めていくよう検討を行った。

## 5．実施にかかるコスト（Do）

（単位:千円）

⑴　支出の部

| | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度(見込額) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 人件費 | A | 1,101 | 735 | 1,121 | 1,494 | |
| 正規職員（1年間の従事人数） | | 0.15人 | 0.10人 | 0.15人 | 0.20人 | |
| 臨時職員（1年間の従事人数） | | 0.00人 | 0.00人 | 0.00人 | 0.00人 | |
| 事業費 | B | 691 | 546 | 257 | 430 | |
| 補助金 | | 691 | 546 | 257 | 430 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 総支出（A＋B） | | 1,792 | 1,281 | 1,378 | 1,924 | |

⑵　収入の部

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 国庫支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 県支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 地方債 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 使用料・手数料 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| その他特定財源 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般財源 | 1,792 | 1,281 | 1,378 | 1,924 | |
| 総収入 | 1,792 | 1,281 | 1,378 | 1,924 | |

## 6．指標による分析（Check）

### ⑴ 活動指標

| 評価指標 | 単位 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度（予定） | 単位当たり費用（下段は前年度） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業所従業員定期健康診断料補助交付金額 | 円 | 690,277 | 545,362 | 256,818 | 430,000 | 0.01 |
| 指標の定義・説明 | 事業所に対する従業員定期健康診断料の補助交付金額 | | | | | 0.00 |
| | | | | | | #DIV/0! |
| 指標の定義・説明 | | | | | | #DIV/0! |

### ⑵ 成果指標

| 評価指標 | 単位 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度目標値 | 将来目標値 | | 単位当たり費用（下段は前年度） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業所従業員定期健康診断受診者数 | 人 | 265 | 214 | (目標) 130<br>(実績) 107 | 130 | 30年度 | 130 | 12.87 |
| 指標の定義・説明 | 定期健康診断を受診した従業員の人数 | | | | | | | 5.99 |
| 事業所従業員定期健康診断事業所数 | 事業所 | 21 | 20 | (目標) 12<br>(実績) 8 | 12 | 30年度 | 12 | 172.19 |
| 指標の定義・説明 | 定期健康診断料の補助申請をした事業所の件数 | | | | | | | 64.05 |

## 7．評価（Check）

| 項目 | 評価 | 評価コメント及び課題等 |
|---|---|---|
| 必要性 | | 市が関与することが妥当であるか、時代の潮流や市民ニーズに対して目的や内容が合っているか |
| | B | 民間ではできない事業であるが、利用件数が減少しており、本制度を「利用したいと思わない」が、「利用したい」を上回っており（H28年度川越市労働基本調査報告書より）、事業所のニーズが低下している。 |
| 有効性 | | 施策の目標の達成に貢献しているか |
| | C | 総合計画の取組施策に、その趣旨の記載はあるが、施策の指標目標達成に関係しない。 |
| 達成度 | | 設定した活動・成果指標の目標を達成しているか |
| | C | 補助対象事業所数は、前年度より大幅に下回った。 |
| 効率性 | | 民間委託や指定管理者制度の導入は可能か、コスト削減の余地はあるか、受益と負担（補助）の適正化が図られているか |
| | A | 市で行う事業であり、事務改善によるコスト削減の余地はない。また、施策に合致しているが、社会的ニーズは高くはない。 |
| 総合評価 | C | 法令で事業者は労働者に対し、健康診断を行わねばならないこととされており、従業員の健康管理や健康診断を促進する面では充足されている。有効性及び達成度において評価が低いものとなった。 |

## 8．今後の方向性及び今後の取組（改善策など）（Action）

| 今後の方向性 | 縮小 |
|---|---|
| 29年度 | 事業を継続し、事業所従業員定期健康診断料補助金制度の廃止を視野に入れて検討していく。 |
| 30年度 | 事業所従業員定期健康診断料補助金制度の廃止を視野に入れて検討していく。 |

【参考】

⑴ 比較参考値（他市での類似事業の例など）

県内20万人以上　市：1市（川口市）　中核市：同様な制度なし

⑵ これまでの見直しや改善等の経過